

ガイド



DOLBY、DOLBY DIGITAL、PRO LOGICは
Dolby Laboratories Licensing Corporationの
商標です。

注意：火災や感電の予防のため、当装置を雨や湿気にさらさないこと。



この記号は当ユニット内に感電の恐れのある危険な電圧が流れていることを示す。



この記号は当ユニット内に重要な、操作およびメンテナンス説明書が添付されていることを示す。

目次

当ガイドはお手持ちのスピーカーを最大限に活用できるよう、BeoLab 2サブウーファーの接続方法と調整のしかたを説明しています。

同様に、BeoLab 2の設置に関する説明も掲載しています。

始める前に...

- 4 警告
 - 注意！ BeoLab 2のセットアップを開始する前にお読みください。

スピーカー・システムの接続

- 6 スピーカーの接続
- 6 電源への接続
- 7 セットアップ例
 - Dolby Digitalシステム
 - Dolby Pro Logicシステム
 - ステレオシステム

BeoLab 2の調整

- 8 SETUPスイッチの設定
- 8 設置のためのガイド
- 9 POSITIONスイッチの設定

使い方

- 10 スイッチ・オン/オフインジケータ
- 10 スピーカーの保護
- 10 BeoLab 2のクリーニング方法

始める前に...

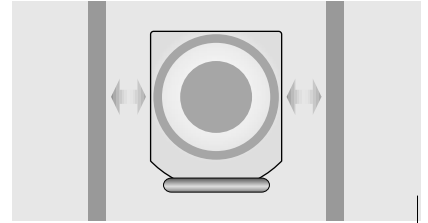
BeoLab 2をセットアップするには以下の手順に従ってください。

- 以下に2ページにわたって掲載されている警告をよく読み、それに従ってください。
- システムを電源から切り離します。
- 『スピーカーシステムの接続』に従って、スピーカーシステムを接続します。
- 『BeoLab 2の調整』に従って、SETUPスイッチとPOSITIONスイッチを正しく設定します。
- 『BeoLab 2の調整』のガイドラインに従って、BeoLab 2を設置します。
- 最後に、システムを電源に接続します。

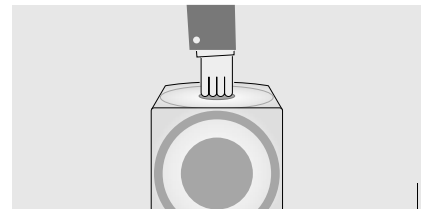
整然とした配線を行うため、添付のケーブルカバーをお使いください。

警告

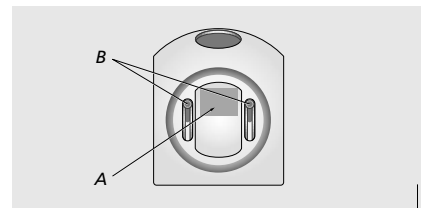
- BeoLab 2はBang & Olufsenのアクティブ (Power Link) スピーカーシステム用サブウーファーです。他のスピーカーには使用できません。
- 当ガイドに従ってBeoLab 2を正しく設置、接続してください。
- BeoLab 2スピーカーユニットを自由に移動できる空間に置いてください。圧力を加えると破損の原因になります!
- BeoLab 2を専用の黒いゴム製の脚に載せて床に置いてください。
- BeoLab 2は空気の乾燥した一般の家庭環境 (室内のみ) で、室温10-40°Cの範囲内で使用するよう設計されています。
- セットアップされた全てのスピーカーは、常時電源に接続しておいてください。これにより自動的にスイッチをオンにすることができます。



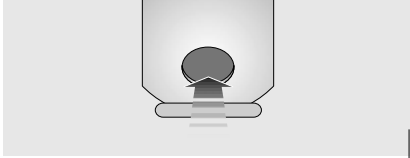
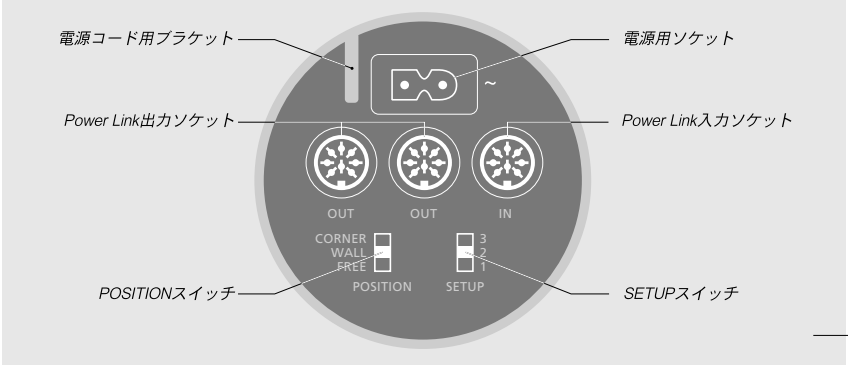
BeoLab 2スピーカーユニットを自由に動かせるよう、前や横に十分な空間をとってください。



BeoLab 2を持ち上げるときは上部についた持ち運び用の穴に手をかけます。スピーカーユニットを破損しないよう、決してBeoLab 2の横を持たないようにご注意ください。

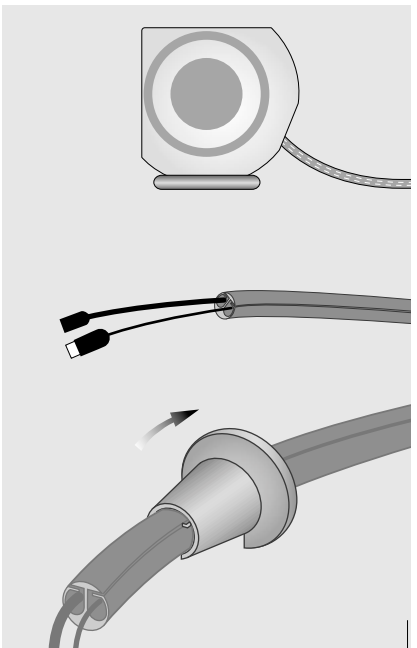


BeoLab 2の底に表示された製品の証明書 (A)。黒いゴム製の脚を調整する場合は、BeoLab 2を逆さに置き、調整用ネジ (B) で調整します。

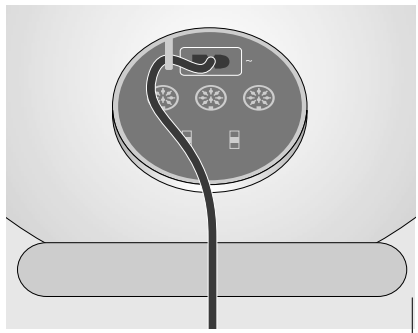


ソケットとスイッチパネルの位置を示す BeoLab 2の背面図。

—— ソケットおよびスイッチパネルの概略図。



ケーブルカバー：電源コードと Power Linkケーブルをカバー内部に通した後、同封された道具で固定します。



安全上の理由から、電源コードは必ず電源コード用ブラケットの後ろに固定してください。

スピーカーシステムの接続

背面にある穴からBeoLab 2のソケットパネルへアクセスします。

ソケットを接続する際は、前ページの概略図とソケットパネルに印刷されている図を参考にしてください。

Bang & Olufsenの他のスピーカーやユニットに関する仕様は、それぞれのシステムに添付されたガイドを参照してください。

前ページに示されたように、接続前に各ケーブルをケーブルカバーに通した方が作業が簡単です。

スピーカーの接続

同封の8ピンPower Linkケーブルを使用してBeoLab 2をシステムに接続します。

次ページに示した3種類のセットアップ例をご覧ください：サラウンド・サウンドのセットアップ2例とステレオセットアップ1例が表示されており、それぞれに使用するソケットについて説明してあります。

*Dolby Digital*システム：システムにはSUBWOOFER用ソケットがついており、全スピーカーはBang & Olufsenシステムに直接接続されています。

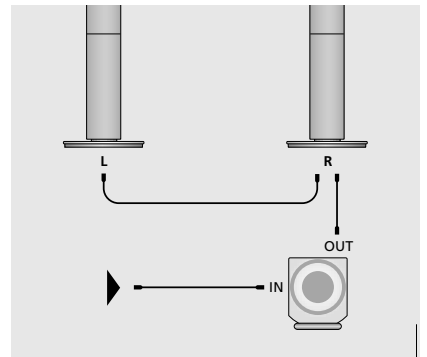
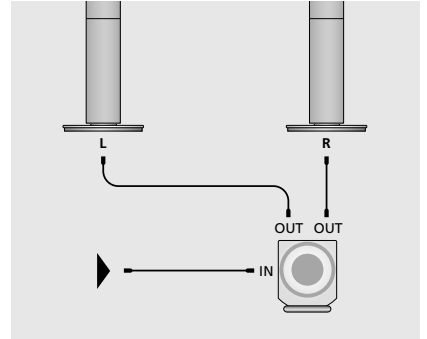
*Dolby Pro Logic*システム：このシステムにはサブウーファー用のソケットがありません。前部一对のスピーカーはBeoLab 2に接続されており、BeoLab 2はBang & Olufsenシステムに接続されています。後部一对のスピーカーはBang & Olufsenシステムに直に接続されています。

ステレオシステム：左右のスピーカーはBeoLab 2に接続され、BeoLab 2はBang & Olufsenシステムに接続されています。

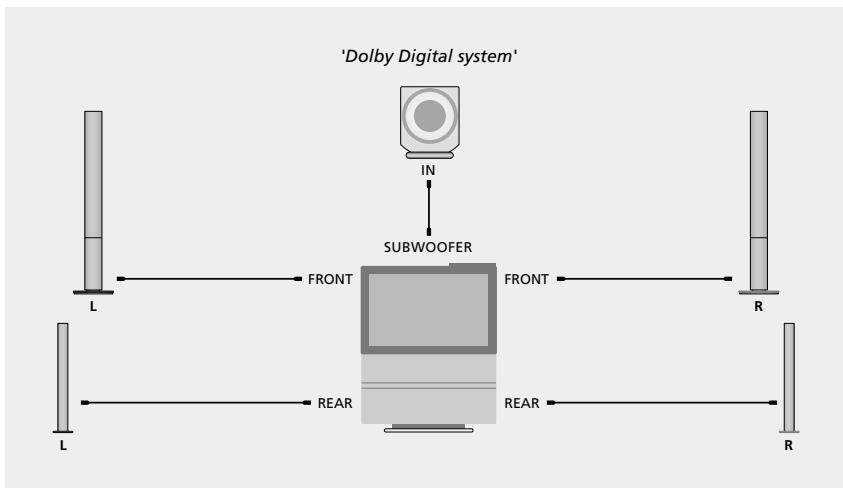
前後各スピーカーのL・R・LINEスイッチは正しく設定してください。

電源への接続

同封の電源コードを~と表示されたソケットに接続します。



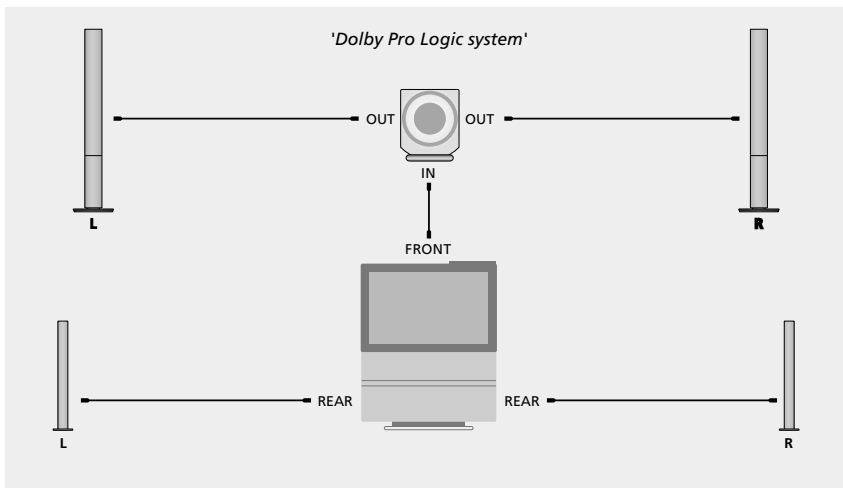
スピーカーからスピーカーへのシグナルのループ化：前部の両スピーカーからBeoLab 2へケーブルを接続するのを避けるため、スピーカーからスピーカーへシグナルをループ化することも可能です。



セットアップ例

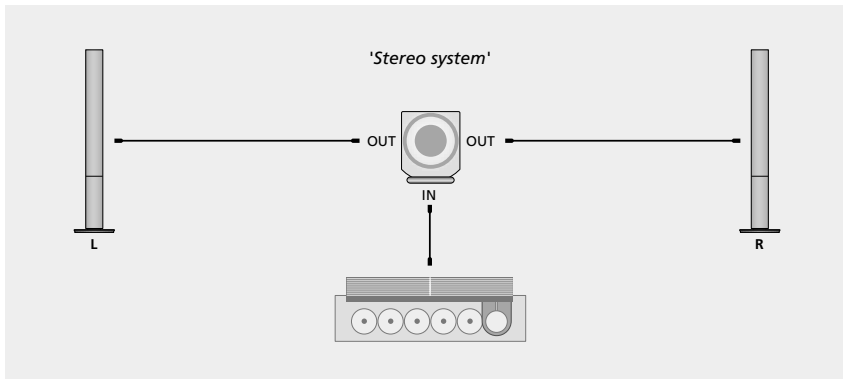
Dolby Digitalシステム :

- > ケーブルの一方をBeoLab 2のINと表示されたソケットへ接続し、もう一方をBang & OlufsenシステムのSUBWOOFERと表示されたソケットへ接続します。
- > 前部一対のスピーカーをBang & OlufsenシステムのFRONTと表示されたソケットに接続します。
- > 後部一対のスピーカーをBang & OlufsenシステムのREARと表示されたソケットに接続します。



Dolby Pro Logicシステム :

- > ケーブルの一方をのINと表示されたソケットへ接続し、もう一方をBang & OlufsenシステムのFRONTと表示されたソケットへ接続します。
- > 前部一対のスピーカーをBeoLab 2のOUTと表示されたソケットに接続します。
- > 後部一対のスピーカーをBang & OlufsenシステムのREARと表示されたソケットに接続します。



ステレオシステム :

- > ケーブルの一方をBeoLab 2のINと表示されたソケットへ接続し、もう一方をBang & Olufsenシステムのソケットへ接続します。
- > 左右のスピーカーをBeoLab 2のOUTと表示されたソケットに接続します。

BeoLab 2の調整

BeoLab 2は室内のどこへでも設置できますが、以下2ページにわたるガイドラインに従って設置していただくことにより、最も自然で最高のステレオ／サラウンド・サウンド効果がお楽しみいただけます。

BeoLab 2に接続されたスピーカーの感度を調整するには、SETUPスイッチの3種類の設定から選ぶことができます。

開放的な位置に比べ、部屋のコーナーなどに設置された場合に起こる低音の変化に対しては、BeoLab 2のPOSITIONスイッチの3種類の設定で調整します。

SETUPスイッチの設定

BeoLab 2からの出力感度はSETUPスイッチで調整します。

設定は3種類（1、2、3）から選ぶことができますが、どれを選択するかはスピーカーのセットアップによって異なります。右に示した各BeoLabスピーカーとの対応表をご参照ください。

例えば、BeoLab 2にBeoLab 1スピーカーが接続されている場合、SETUPスイッチの1を選びます...

Dolby Digitalシステムをお持ちの場合はスピーカーがBeoLab 2に直に接続されていないためSETUPスイッチの3を選択されることをお勧めします。

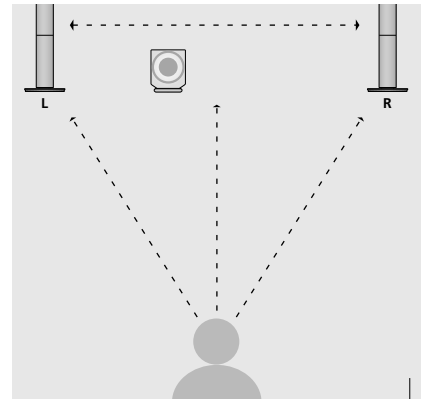
SETUP	
3	BeoLab 2500
2	BeoLab Penta, BeoLab 8000, BeoLab 6000, BeoLab 4500, BeoLab 4000
1	BeoLab 1

BeoLab PentaをBeoLab 2に接続する場合、BeoLab PentaのINPUT LEVELスイッチを中間に設定することをお勧めします。

設置のためのガイド

BeoLab 2の設置は柔軟で非常に簡単です。小型に設計されているため、ほとんどどのような家庭環境、また部屋のどのような場所にも設置することができます。

しかし、最も自然な音を引き出すためには、BeoLab 2を部屋の前部の床に設置し、前部スピーカーを音楽を聴く位置に向けてください。

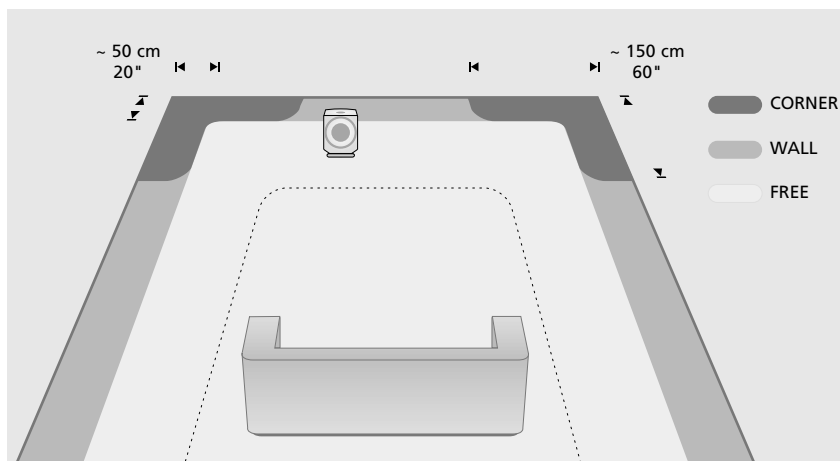


BeoLab 2、前部左右（中央）のスピーカーは音楽を聴く位置からほぼ同距離に設置します。もし可能なら両スピーカーの中央に設置します。

POSITIONスイッチの設定

BeoLab 2の設置と環境に合った低音の出力が得られるよう、POSITIONスイッチで設定してください。

BeoLab 2から部屋の壁やコーナーまでの距離により設定値が決まります。



POSITIONスイッチの3つの設定：

CORNER（コーナー）：コーナーにBeoLab 2を設置した場合の設定－図の濃いグレーで示された部分。

WALL（壁）：壁から50 cm以内、コーナーから150 cm以上離れた場所にBeoLab 2を設置した場合の設定－図の中間のグレーで示された部分。

FREE（空間）：壁から50 cm以上離れた場所にBeoLab 2を設置した場合の設定－図の薄いグレーで示された部分。

決して聴く位置の後部には設置しないでください。また図の点線の内側にはスピーカーを設置しないことをお勧めします。

距離を示した数値はあくまでもガイドとしてお使いください。勿論、好みで設定をお選びいただけます。

使い方

BeoLab 2が電源に接続されているとインジケータ・ライトが赤く点灯し、BeoLab 2がスタンバイ状態にあり即使用可能であることを示します。

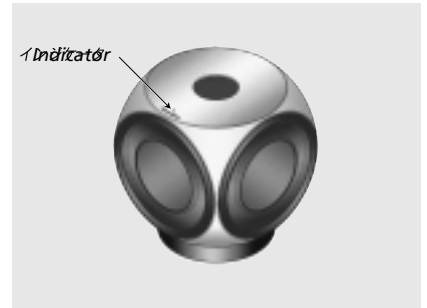
BeoLab 2は使用していない時もスタンバイ・モードを利用するように設計されています。電源は切らないでください。

ご注意：BeoLab 2はスピーカーユニットが加熱しても事故防護するように設計されています。そのため、高い音量で長時間プレーするとスピーカーの防護回路が作動することがあります。

スイッチ・オン/オフインジケータ

Bang & Olufsenシステムのスイッチをオンにすると同時にBeoLab 2のスイッチもオンになり、インジケータ・ライトが緑に変わります。これはBeoLab 2のスイッチがオンになったことを意味します。

システムのスイッチをオフにする、またはサウンドが消えると即座にライトは赤に変わり、BeoLab 2が稼働していないことを示します。



スピーカーの保護

スピーカーユニットが加熱した場合、BeoLab 2は直ちに音量を下げ、状況が安定すると徐々に元の状態に戻します。スピーカーがかなりの大音量で長時間プレーされた場合、BeoLab 2は完全に消音してしまうことがあります。

一端BeoLab 2が消音されるとライトは赤に変わります。

サウンドを復活させるために：

- > BeoLab 2を電源から外します。
- > スピーカーが冷却するまで待ちます。
- > BeoLab 2を再度電源に接続します。

問題が継続する場合はお近くのBang & Olufsen代理店にご連絡ください。

BeoLab 2のクリーニング方法

台所用洗剤などの溶液を使い、強く絞った柔らかい布でBeoLab 2の表面を擦ります。

電気掃除機の最低レベルでスピーカーユニットの埃を取ることもできます。

BeoLab 2のどの部分に対しても、決してアルコールやその他の溶剤を使用しないでください。



当製品はEEU directives 89/336および73/23の
条件を満たしています。